ハンディターミナル (PREA GT-31) オートガス販売用 操作手引書 ACCESStt#



1. 本体外観とキーについて

目

次

- 2. 初期画面
- 3. 操作手順
- (1)担当者入力

 (1)担当者入力
 (2)顧客の選択
 (3)売上する伝票の選択
 (4)商品の選択
 (5)次回配達日
 (6)売上確認
- 6. 印刷

 (1)納品請求明細の印刷
 (2)予定キャンセルリストの印刷
 (3)未処理伝票リストの印刷
- 7. 設定

 (1) 管理者のみの設定
- 8. 終了
- 9. 操作上の留意事項

 初めてご使用になる際に
 バッテリー交換

株式会社アクセス

2015年 7月 31日 第1版

1.本体外観とキーについて

PREAでは、ボタン状のキーはテンキー(数字と・)と[ENT]、[C]、 [←]、[+]、[-]、[↑]、[↓]だけです。 その他に必要となるキーは画面に表示(画面キー)されます。

以下の説明で[]はボタンまたは画面キーを表しています。





キー部分



電源キー 右 [I] = オン/ 左 [O] = オフ

[C] = クリアキー : 全桁クリアされます。
 [BS] = 1文字クリアされます。
 [ENT] = ENTERキー

画面キー (直接画面に触れて下さい。)

- ★ 指針や金額、番号などの入力時は文字を入力したら最後に[ENT]を 必ず押します。 [ENT]を押すことによって初めて入力したことになります。
 - (例) 指針を1234.5と入力する場合

 [1][2][3][4][·][5][ENT]の順に 押します。

2. 初期画面

(1) 初期実行

電源を入れると表示されます。起動時に実行するように設定されていない場合は、 Windowsのデスクトップからダブルクリックで実行します。各機能が表示さ れた枠がキーになっています。(メニュー画面とも呼びます)

それぞれの機能を実行後は、再び初期画面に戻ります。

【画面】



日付と、ハンディ番号は、必ず確認して下さ い。ハンディ番号は、ディスペンサーの番号 と一致します。

- 充填 : 車へのオートガスを販売するとき 使用します。
- 受信 :顧客マスタ等をホストから受信 します。
 - :売上/納品結果をホストに送信 します。
 - :ホストへ送信した明細を初期化 します。
 - :ハンディに登録されている充填情 報を印字します。
 - :納品伝票を再発行します。
- :各種の設定を行う。 設定 (通常は始めだけ)

初めて実行するときは、 [設定] 画面で、各種の設定を行って下さい。

送信

削除

明細

伝票

(2) デスクトップ

終了すると、次のようなWindows画面に戻ります。ご使用のシステムによ り、デスクトップの画面は異なります。プログラムの再度の実行が必要ならば、ア イコンをダブルクリックして下さい。



(3) 初期画面の設定

初期画面で、プログラムを自動実行するかどうかは、設定によります。

いくつかのプログラムが登録されていて、都度選択するような運用では、自動 実行しないほうが便利かもしれません。

「サポート担当に確認して下さい】

(4) パスワードの設定

Windowsパスワードを設定することにより、起動時や、スリープから 戻ったときにパスワードを入力させるように設定できます。

「サポート担当に確認して下さい〕

3. 充填入力

横浜タクシー株式会 神奈川ハイヤー(有) ①売上する会社/個人を選択します。 (1) 担当者入力 山川観光株式会社 オートガス充垣入力 画面をタッチして、「確定]して下さい ①ハンディ番号を確認します。 ハンディ番号 :03 中央タクシー株式会 ハンディ番号は、ディスペンサーの番号 三ツ沢交诵株式会社 担当 0103 と一致させています。 変更する場合は、「設定」画面に戻って XXXXXXXXXXX 入力します。 画面をタッチしたときに、登録されて ②担当者を確認します。 いる全部の名称が、下部に表示されるの 変更が必要であれば、入力して下さい。 で、ミスを防げます。 [ENT]を押すと、顧客選択画面に進みます 伝票枚数 • 89 中央タクシー株式会社 磯子 [戻る]をタッチすると初期画面に戻ります 削除伝票枚数: 2 営業所 戻る 戻る

(2)顧客の選択

- ①顧客コードを入力します。 2通りの方法があります。
 - 方法1:キーボードからコードを 直接入力する。
 - 方法2:[コード]ボタンをタッチし 顧客選択画面から選ぶ。
- 顧客を選択すると画面下に顧客名が 表示されます。
- [戻る]をタッチすると担当者入力に 戻ります。
- ②車番を入力します。 必須です。 4桁の数字と[ENT]を押して下さい。
- ③無線番号を入力します。

必要がなければ、[ENT]のみを押して下さい。





- ④洗車回数をキーボードから入力し、 [ENT]を押します。 洗車がない場合は[ENT]のみを押します。
- ⑤各数量を確認し[ENT]を押すと、各数量が保存されます。 同時に「納品書」が印刷されます。 (掛売の場合)

中央タクシー株式会社 車番ー無線 0023-0103 999.99 999.99 9 確定

確定

(3)顧客の検索

(6) 掛売でない場合は、入金が行えます。

- [確定]を選択するか、[ENT]を押す と、入金データが保存されます。 同時に「領収書」が印刷されます。
 - ☑ 領 収 をタッチして
 - □ **領 収** とすると入金データは 作成されず、売上合計金額が印字された 「納品所」が印刷されます。

中央タクシー 磯子営業所 車番ー無線	-株式会社 0023-0103
お買上額	9 9 9 9 9 9
☑	領 収
品名	<u>金額</u>
X X X X X X X X X X	≤ 9、999
戻る	確定

4.受信

ホストより営業所、車番マスターを受信します。 一度実行しておけば、社名や電話番号の変更、車番マスターの追加/削除がない 限り実行しなくて結構です。

ホストで、送信用データを作成すると、ハンディヘコピーするための送信データ が作成されます。複数のハンディがあっても、同じ内容がコピーされます。 GT31は、無線LANで通信するので、手間がかかりません。

SDカードにパソコンからマスタファイルをコピーします。 SDカード (パソコンのメニューより実行) も使えます そのSDカードをハンディにセットします。 「初期画面」で[受信]をタッチします。





- 9 -



【エラー要件】

無線LANで接続しようとしているときに、通信エラーになり、次のような メッセージが表示されることがあります。

受信に失敗しました。		
エラーコード		
12029		
はい		

リトライしても回復しないようであれば、「2. 初期画面」に戻り、プログラム を終了させて、無線接続が正常か、確認して下さい。 原因として、次のことがあげられます。

①無線親機から離れている。
 ②無線親機が機能していない。
 ③IPアドレスが間違っている。
 ④パスワードの間違い

初期設定を再度やりなおす。

5.送信

ホストより充填明細データを送信します。 GT31は、無線LANで通信するので、手間がかかりません。

SDカードでのデータ交換も可能です。 [送信]後、SDカードをホストで読み取って、更新処理を 行って下さい。

 「初期画面」で[送信]をタッチする と、右の画面が表示されます。

全件数は、充填した伝票の件数です。 未送信数は、ホストに送信していない 充填伝票の件数です。 (通常は、同じ件数になります。)

例えば、午前中に1回ホストに送信し、 午後そのままハンディを使用していると 全件数は、1日分となり、未送信数は、 午後の分だけということになります。

②通常は、未送信データだけホストに送信 します。再度、全部のデータを送りたい ならば、全伝票を指定します。

 ③送信が終了すると、送信結果が印刷され、 右のメッセージが表示されます。
 [はい]をタッチするか、[ENT]を押すと
 「初期画面」に戻ります。





◎送信後は、ホストコンピュータで、速やかに、データの更新を行って下さい。 再度送信を行うと、「上書き」されて消失するおそれがあります。 (ハンディ内では、バックアップを行っています)

【エラー要件】

無線LANで接続しようとしているときに、通信エラーになることがあります。 「4.受信」の説明を参照して下さい。

6.削除

ホストに納品データを送信し、双方の結果印刷で件数、数量が一致していたら、 ハンディの納品データを削除してください。

 初期画面」で[削除]をタッチする と、右の画面が表示されます。

伝票件数は、充填した伝票の件数です。 削除件数は、すでに削除した伝票の件数 です。 未送信数は、ホストに送信していない 充填伝票の件数です。

- ②ホストの更新処理が完了した後ならば、
 1. 全データ削除
 を選択します。
 - 1件だけ伝票を削除したければ、 2. 伝票削除 を選択します。

データ削除		
伝票件数 削除件数 未送信数 1 1.全 2.伝	9999件 9999件 9999件 9999件 データ削除 票削除	
戻る		

④特定伝票の取り消し

「2.伝票削除」を選択([2][ENT])する と、右の画面が表示されます。

取り消したい伝票の番号を入力すると 該当する伝票の詳細が表示されます。 [ENT]を押すか、[削除]をタッチすると その伝票は削除され、再び伝票番号入 力に戻ります。 [戻る]をタッチすると、削除は行わず 伝票番号入力に戻ります。



③全データの削除

「1.全データの削除」を選択すると 右のメッセージが表示され、削除の 再確認をします。

全伝票を削除して よろしいですか?		
はい	いいえ	

「はい」をタッチすると、削除を実行します。 「いいえ」タッチすると、削除はせず、削除条件入力に戻ります。

[受信]を行った場合でも、データの初期化を行いますので、[削除]を 行った場合と同じになります。

7.明細

充填内容の確認に使用します。

ハンディに入っている充填(納品)データを指定の範囲に該当する全てを印刷 します。

「初期画面」で [明細] をタッチします。

【操作手順】

②印刷したい明細の日付範囲をします。 省略すると登録されている全明細が 印刷されます。

(例)2012年4月10日ならば [20120410]と入力します。

③印字内容を指定します。

規定値は「1.明細と合計」です。 「2.合計のみ」を選ぶと、====== より下の部分が印刷されます。

【画 面 表 示】
【明細印刷】
取り出し範囲(年月日)
~
印刷内容 1.明細と合計 2.合計のみ
戻る 印刷

8. 伝票

納品書の再印刷は次のように行います。

【操作手順】

「初期画面」で[伝票]をタッチします。

②伝票番号を入力します。 前ゼロは省略可能です。

[戻る]をタッチすると、「初期画面」に 戻ります。

③伝票番号を入力すると、該当する伝票の 詳細が表示されます。

④[ENT]を押すか、[印刷]をタッチすると その伝票が印刷され、再び伝票番号の入 力になります。

[戻る]を押すタッチすると、印刷は行われず、伝票番号の入力に戻ります。

【画 面 表 示】



9.設定

各種の設定を行う画面です。通常は、最初に設定すれば変更する内容では ありません。



(1)初期設定



担当者番号は、必須です。

開始メーターは、任意です。指定すると 使用したディスペンサーの合計カウンタ とチェックすることができます。 但し、ハンディ番号は、当日内では変更 しないで下さい。ディスペンサーも当日 は固定で充填して下さい。

初期設定	
ハンディ番号	
担当者番号	
開始メーター	
戻る	確定

(2)日付時刻設定

日付/時刻を、合わせて下さい。



(3)管理者のみの設定



この画面で内容を変更する必要があるときは、サポート担当者と確認してから行って下さい。

10. 終了

- (1) 業務の終了時 電源を切る場合は、必ずメニューに戻って[off]キーを押して下さい。
- (2) 電池の交換時メニューに戻って[aff]キーを押」

メニューに戻って[off]キーを押して電源を切ってから交換してください。

(3) リジューム機能

[off]キーはいつ押してもかまいません。

リジューム機能が働いているので、次に電源を入れると前の操作の続きが 出来ます。

無操作で一定時間が過ぎたときに、スリープ状態になります。[off]と同じ 結果になります。

注意) [off]キーを押しても画面上は電源が落ちた状態に見えますが、 Windowsは終了されていません。

11. 操作上の留意事項

(1) 初めて使用する場合。修理から返却されたときに使用する場合。
 新しいハンディや修理したハンディを初めて使用する場合は、
 必ず以下の操作をして下さい。

[日付]を確認する。

(2) バッテリーの交換 バッテリー残量低下のメッセージが表示されたら、[はい]を押して下さい。電源が切れます。

メニュー画面で電圧の状態がいつでも確認できます。 電圧不足のようならば、メニューで電源を切ってから交換して下さい。

★ バッテリー交換は必ず電源を切った状態で行って下さい。



株式会社アクセス